

暑熱の話 ～西窓にはブラインドが効果的～

つなぎ牛舎は南北に建設されていることが多く、したがって必ず西側の窓からは西日がさしこみ、これが暑熱ストレスを更に増長します。

西日の影響は

- ・ 牛に直接あたることでの影響
- ・ 牛舎内に差し込むことで牛舎内の気温をあげる
- ・ 飼槽にあたることでTMRの水分が低下し、選び食いや二次発酵の原因となる

※特に3番目のTMRの水分変動は夏場のアシドーシスの原因として重要です。



西日が差しこむ牛舎内の気温はこの日30.0℃。 運悪く直射日光のあたる牛の呼吸はパンティング



ブラインドを下げることで26℃台まで低下しました！

高価なブラインドではなく、ホームセンターで売っているような“すだれ”でも充分効果があります。西日対策は非常に重要な暑熱マネジメントです。